



IOC, OMEGA, 組織委員会間でのテクノロジー供給契約 (Particularised Technology Agreement) 締結について (延期分について)

1. 決議事項

東京2020大会において、組織委員会が各ステークホルダーに対して計時及びスコアリング(Timing & Scoring)、会場内での結果配信(On-Venue Results)等のサービスを提供するために、当該カテゴリのTOPパートナーであるOMEGA及びIOCとの間でテクノロジー供給契約(Particularised Technology Agreement 以降「PTA」)を締結した。大会延期に伴い、延期契約を締結する。

2. PTAとは

- ・ IOCと組織委員会間の契約(*1) 及びIOCとOMEGA間の契約 (*2) に基づき、IOC・OMEGA・組織委員会の三者間にてリザルトサービス提供に関する権利義務関係及び条件の詳細を定めるもの。

- ・ PTAの記載条件は、上記の上位契約にてすでに合意済みであり、原則として修正できない。また、過去大会からの経緯・内容を引き継いでいる。東京大会に向けた修正も反映済みである。

* 1 Marketing Plan Agreement : マーケティングの構造を明確にするため、組織委員会と IOC が締結している契約。TOPパートナーの製品・サービスカテゴリーにおける独占性を担保するために、組織委員会は、製品及びサービス供給権（組織委員会に対する現物支給、調達優先、入札参加）のほか、東京都、政府等が行う 2020 年大会に関連した発注機会（入札等）に参加させるよう働きかけ、TOPパートナーの供給権が全面的に保護・尊重されるよう図ることが定められている。

* 2 Master Agreement : IOCとSWATCHグループの間で、SWATCHグループが2004年アテネ大会から2020年東京大会まで、Time & ScoringとOn-Venue ResultsのカテゴリーでのITシステムとサービスを提供できることを定めた 2 者間の合意。OMEGAの親会社であるSWATCHグループが、トップパートナーとしてそのカテゴリーでのソリューションを提供することが合意されている。

3. 実施内容

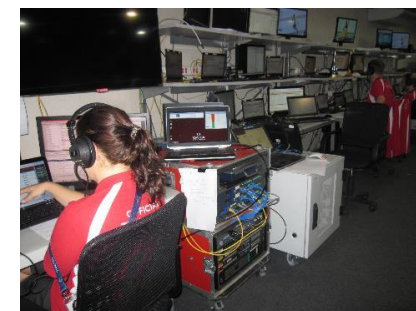
PTAに基づきOMEGAから提供されるサービスは、テストイベントから大会本番における下記4つのシステムとその付随サービス、ならびに統合サービスである。

1. 計時及びスコアリング (Time & Scoring (T&S))
2. 会場内結果配信 (On-Venue-Result (OVR))
3. パブリックスコアボード (Public Scoreboards)
4. バーチャルグラフィックス (Virtual Graphics)
5. 1~4に係る統合サービス (Integration)

T&S
(計時カメラ、フォトフィニッシュなど)



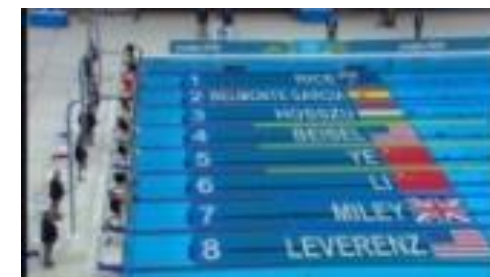
OVR



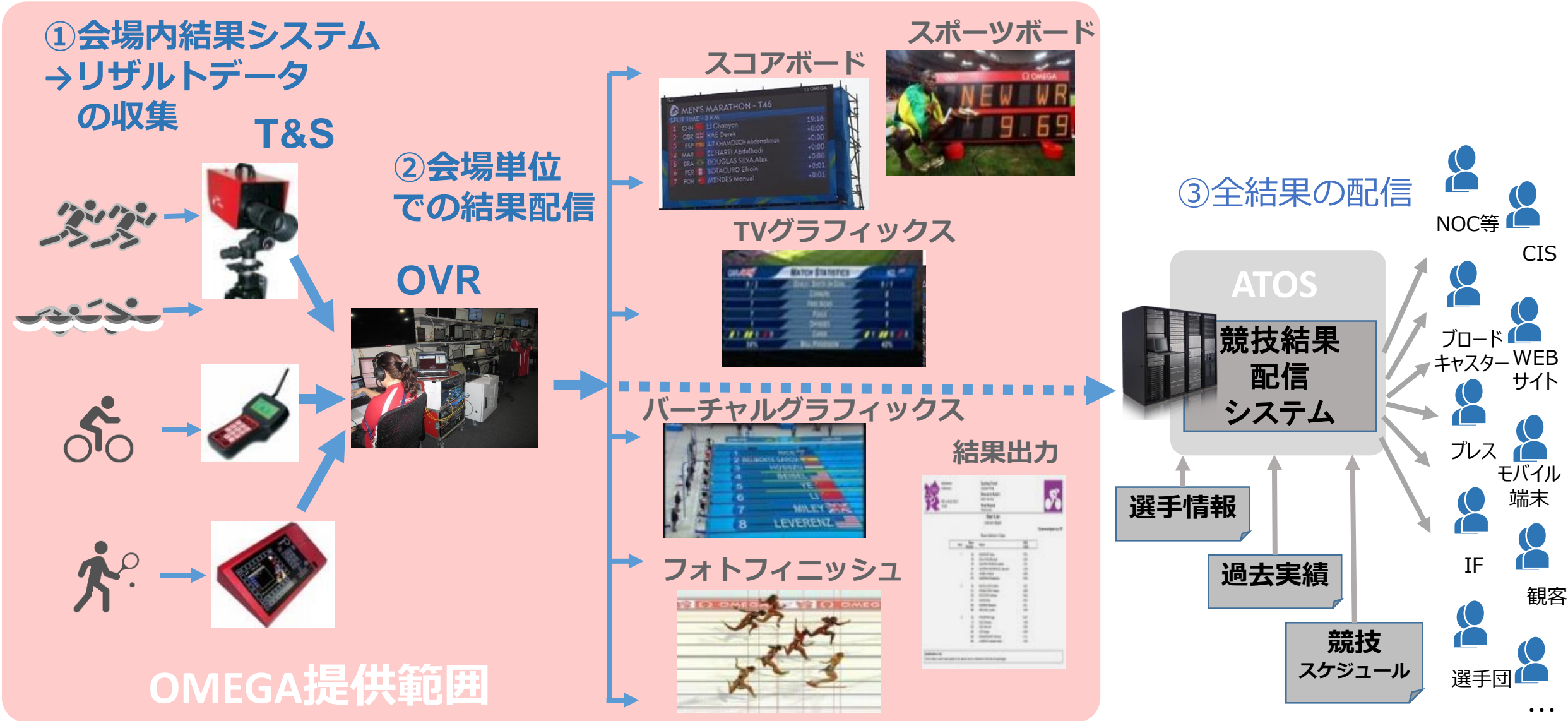
パブリックスコアボード



バーチャルグラフィックス



4. 実施内容（関連システムの全体像）



5. 関係ステークホルダー、契約期間

□ 契約先

IOC、OMEGA

□ 関係ステークホルダー

IPC, Atos, Panasonic (Video Boardサプライヤー)

□ 契約期間

契約締結から2021年12月（大会終了後3か月）まで